


6月	9 金	季節の植物観察ガイド③
	10 土	木や竹、木の実を使った工作
	11 日	トンボの観察会
	20 火	★干さない梅ぼし - 万博公園の梅を使って -
	23 金	★初心者のためのあじさい挿し木教室
7月	24 土	木や竹、木の実を使った工作
	25 日	日本庭園の植物の観察会
	2 日	★梅雨のきのこの観察会
	8 土	野鳥観察会～夏の鳥をみよう～
	8 土	木や竹、木の実を使った工作
	9 日	水辺の生物観察会 (ピオトープ)
23 日	カブトムシフェア	
27 木	★セミの羽化の観察会	
29 土	竹の水鉄砲を作って遊ぼう	

水曜休館。開館時間は午前10時～午後4時まで。
臨時休館：7月15, 16, 21, 22日

めざせ森の博士!!
万博チャレンジラリー (春・夏版)



わしは森の博士。
参加費は無料じゃよ。
クイズを解きながら
歩いて頭と体の運動も
いいもんじゃ

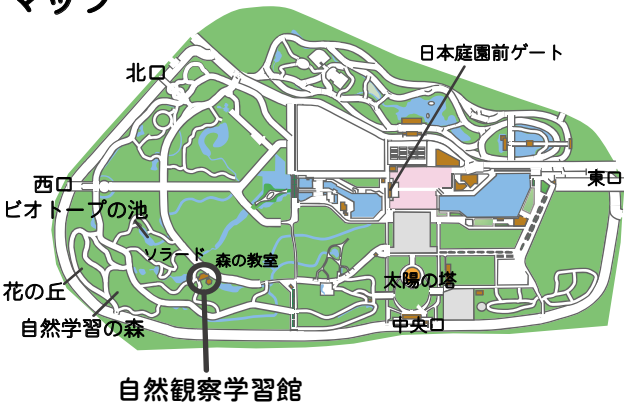
問題用紙は自然観察学習館、各ゲートで配布しているよ。
答え合わせは自然観察学習館まで。

- ★印は要事前申込です。
- 行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。
- 学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行ってあります。

📖 館内展示 📖

水と生物展	開催中～6/26(月)	園内で見られる水生植物、水生昆虫を紹介
写真展 写真で見る昆虫たち	開催中～6/19(月)	園内で見られる植物の写真を展示・紹介
パネル展示 森再生への取り組み	6/20(火)～7/31(日)	「万博の森」再生の取り組みについて展示

📍 アクセスマップ



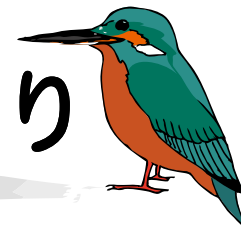
📖 ~編集後記~ 📖
館内では6/19まで園内で見られる昆虫の写真展を開催中。おなじみの虫、珍しい虫、いろいろな虫を見て下さいね。

カワセミだより Web版
万博公園TOP > 自然観察学習館 > 広報誌「カワセミだより」



2017.06.01

6月号 **カワセミだより**
NO.135



【発行】自然観察学習館 大阪府吹田市千里万博公園1-1 TEL:06-6877-6923
カワセミだよりでは、園内で出会える植物・昆虫・鳥などの自然のミニ知識を紹介しています。



とぼけた顔だけど狂暴
シマヒレヨシノボリ (ハゼ科)

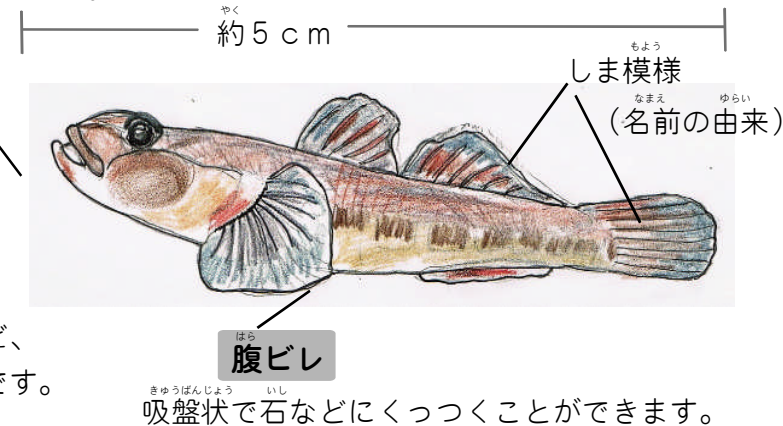
園内の池にすんでいるハゼの仲間です。
腹びれが吸盤状でおもに水底で生活しています。



すんでいるところ

なわばり意識が強く
侵入してきたものは
鋭い歯でかみつきます。

池や沼など流れのほとんどない泥底にいます。
5月～7月に産卵します。



📖 学習館で展示中。 📖

たべもの
水生昆虫やエビ、
稚魚など肉食です。

環境省・大阪府の準絶滅危惧種
(将来的に絶滅の危険性がある)
に指定されているよ。



シマヒレヨシノボリという名前は2010年についたばかりだよ。



植
物

水面に葉が浮かぶ植物（浮葉植物）

浮葉植物は池や沼の浅いところに生え、葉は水面に浮かびますが、根は水底の泥の中でのびます。スイレンもその仲間です。

アサザはビオトープの池、ヒシははず池・春の泉で見られるよ。

ヒシ

この葉の形からひし形という
図形が生まれました。



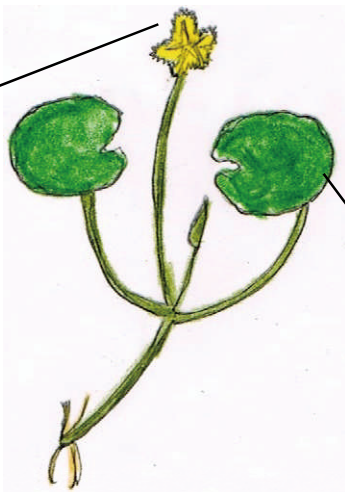
アサザ

朝早く咲く（朝咲）から
アサザというなまえがつ
いたようです。



花

5月～9月頃に水面より高い
所で黄色い花が咲きます。
ふちはギザギザしています。

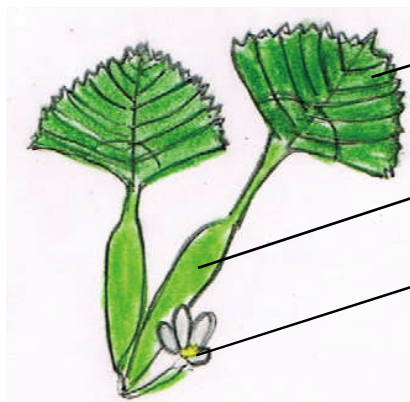


晴れの時しか咲かないし
朝咲いても、お昼には
しおれてしまうんだって。



葉

5～10 cmのハート形



葉

角ばっていてつやがあります。
葉柄がふくらんでいるので葉が
浮きやすくなっています。

花



6月～8月頃、約1 cmの小さな
白い花が咲きます。



実

さわるとトゲトゲひっかかる形です。

昔は食用にされていたんだって！



忍者が敵から逃げる時に
ばらまいていたんだよ。



!?



茎が長いね！



茎が長いのは太陽の光を多く浴びる
ためだよ。葉も空気を取り入れるた
め水面に浮かぶようになってるよ。

※館内では6月26日まで『水と生物展』を開催中です。



もっと自然

このコーナーでは自然を楽しむための色々な工夫や方法をお伝えしています。

すみやすいのかな？水中植物

植物は、もともと水の中で生活していたものが、進化して陸上生活に適応できるようになりました。しかし、水生生物は進化の過程で再び水の中に戻っていったとされています。でも、空気や光に恵まれた陸上から、なぜ水中生活に戻っていったのでしょうか。もちろん水中では水不足の心配はありませんね。それ以外にも水中に進んでいったわけがあるのでしょうか。植物の進化についてもっと知りたくありませんか。

